

令和7年1月1日
スタートです。

電子申請に 取り組んでまっ堺運動

電子申請が原則義務化となった 報告は、以下の7種類です。

- ・労働者死傷病報告（様式23号・様式24号）
 - ・定期健康診断結果報告書（様式6号）
 - ・心理的な負担の程度を把握するための検査結果等報告（ストレスチェック）（様式第6号の3）
 - ・統括安全衛生管理者・安全管理者・衛生管理者・産業医選任報告（様式第3号）
 - ・じん肺健康管理実施状況報告（様式第8号）
 - ・有機溶剤等健康診断結果報告書（様式第3号の2）
 - ・有害な業務に係る歯科健康診断結果報告書（様式第6号の2）
- ※ 義務化されるもの以外にも...
- ・足場／局所排気装置等の設置・移転・変更届（労働安全衛生法第88条に基づく届出）
 - ・特定化学物質など各種特殊健康診断結果報告
 - ・特定元方事業者の事業開始報告
- など多くの届出等が電子申請可能です

★労働者死傷病報告の報告内容の改正等について★

詳細な業種や職種別の集計、災害発生状況、要因等の的確な把握が容易になるよう、これらをコード方式へ変更や、災害発生状況及び原因欄の記載欄が分割化となりました。

堺労働基準監督署からのお願いです。

労働者死傷病報告を提出する際、災害発生状況及び原因欄に①～②についての記載をお願い致します。

- ①墜落・転落災害の場合は「墜落の高さ」
- ②傷病名と傷病部位



厚生労働省 大阪労働局・堺労働基準監督署

<http://osaka-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp>

2025.3

電子申請の作成ステップ

1 アカウント作成

e-Gov電子申請を利用する際のアカウントを準備します。
e-Govアカウントの登録をするか、GビズIDまたは他認証サービスのアカウントが利用できます。

e-Govで使えるアカウントサービス

サービス名	概要
e-Govアカウント	e-Govサービス共通のアカウントで利用できるアカウントです。 e-Govアカウントを登録の際は、事前にe-Govアカウント利用規約 ☑ をご確認ください。 アカウントの登録方法はヘルプページよりe-Govアカウント上の登録方法 ☑ をご確認ください。
GビズID	GビズIDは、1つのID・パスワードで様々な法人向け行政サービスにログインできるサービスです。 GビズIDから属性情報を取得し、電子申請の基本情報として利用できます。GビズID利用時の注意事項 ☑
Microsoftアカウント	左記のサービスのアカウントもログインアカウントとして利用できます。

2 ブラウザの設定

ブラウザの設定を確認し、必要な方は設定を行い、ブラウザのポップロックを解除します。
ブロックが有効のまま利用すると、正しく画面が表示されない場合があります



3 アプリケーションのインストール

e-Gov電子申請アプリケーションをインストールします。
なお、インストールには、管理者アカウントが必要です。

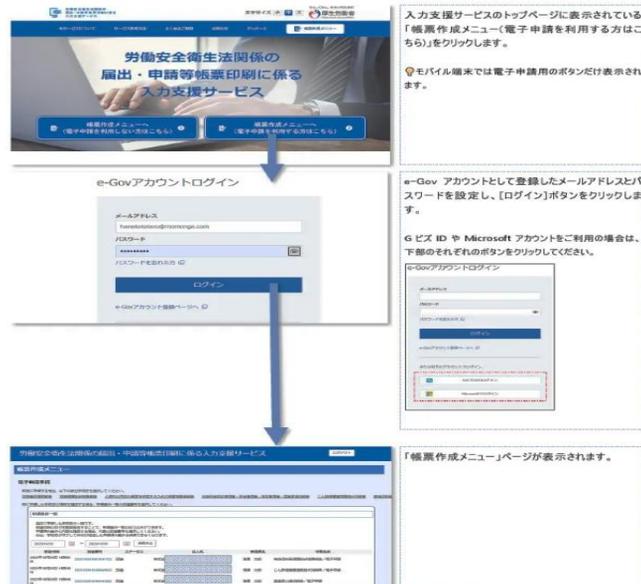
Windows版

e-Gov電子申請アプリケーションのダウンロード (Windows版)

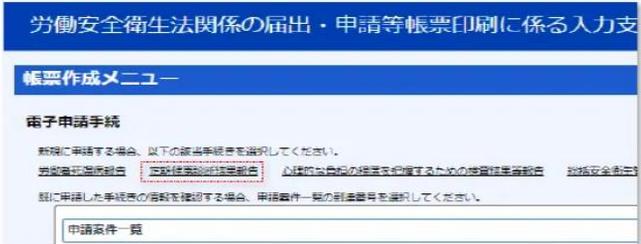
macOS版

e-Gov電子申請アプリケーションのダウンロード (mac OS版)

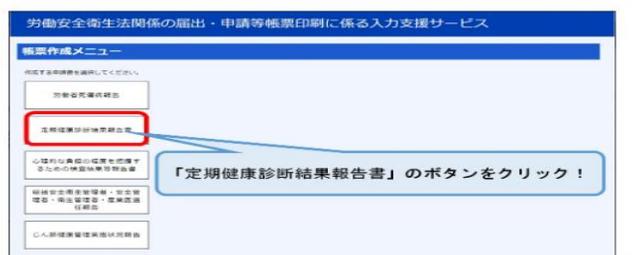
4 「労働安全衛生法関係の届出・申請等帳票印刷に係る入力支援サービス」から電子申請メニューページへ進みます。



5 電子申請メニューページから手続きを選択する ※ブラウザによって表示方法は変わります。



手続き選択メニューより「定期健康診断結果報告書」をクリックします。



帳票作成メニューが表示されたら、作成を行いたい帳票のタイトルをクリックします。

現時点では下記の10帳票に対応しています。

- ・「定期健康診断結果報告書」
- ・「総括安全衛生管理者・安全管理者・衛生管理者・産業医選任報告」
- ・「労働者死傷病報告(死亡及び休業4日以上)」
- ・「労働者死傷病報告(休業4日未満)」
- ・「心理的な負担の程度を把握するための検査結果等報告書」
- ・「じん肺健康管理実施状況報告」
- ・「有機溶剤等健康診断結果報告書」
- ・「有害な業務に係る歯科健康診断結果報告書」
- ・「事業の附属寄宿舎内での災害報告(死亡及び休業4日以上)」
- ・「事業の附属寄宿舎内での災害報告(休業4日未満)」